

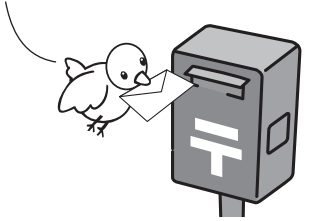
あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

Horizontal lines for writing responses.

イラストも募集しています。広報はがのカットとさせていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

Large empty box for drawing illustrations.

あなたの声を聞かせてね！
お便り待ってます！



●感謝と感動と感激

稲毛田 駿河富夫さん
春の日だまりの中、第3回生涯学習まつりが下高根沢にある生涯学習センターで行われました。

開催にあたって昨年12月から、各ボランティアの人たちが集まり企画検討がされました。一番の課題は、天候（雨の場合）でした。最悪、雨が降っても実行できる体制について、何度も検討されました。そして、この会議の中で「和」が生まれ「楽しくやれること」で最終企画がまとまりました。○公民館大会後の講話に身近な生活問題を取り上げる。
・今年の内容は「私たちが出来る温暖化防止活動」。

●森と水と癒しの里として

三本カラスさん
少子化に伴い、今世紀末ごろには、日本人の人口も現在の半分くらいになると思われると思います。芳賀町も廃村同様の町になってしまうかも知れません。



○食事は各ボランティアの人たちの心温かい頑張りで、美味しく最高のものが提供されました。豚汁が好評でおいざりやそば、うどんなど、たくさん用意されたことに対して感謝しています。チャリティバザーも完売で最高でした。今回で3回目の「ふれあい祭りだ！」千人を超える人たちの賑わい、喜びいっぱい祭りだったと満足しています。

大分県湯布院のように、無名の農村が日本中の人々が憧れる保養地に育て上げられたよう、芳賀町も森と水と癒しの里として、今後百年後を見据え、町の運命をかけて検討してほしい。



▲下高根沢 高松イクさん

お便り大募集!

広報紙の感想や、あなたの周りの身近なできごと、皆に教えたいくらしの知恵、イラスト、ペットの写真など楽しいお便りをお寄せください。投稿の際には左側の封筒をお使いください。皆さんからのお便りをお待ちしています。

町長室からー豊田征夫



昨年5月に町長に就任し、いま職員は、少しでも地域や皆さまがやすらぎと豊かさを感じられるよう、個人の能力を高め、必要とされる組織を目指し、新たな一歩を踏み出したところです。これは、この理念に基づいて行動し、行政サービスを提供していきます。言い換えると、皆さまが、職員の行動や対応を判断する基準ができたこととなります。そして、この「役場の理念、ビジョンや行動指針」がどれだけ職員に浸透しているか、成果が出ているか、皆さまに評価していただきたいと思えます。私は、これらの評価をたちに表し、職員の意識改革を進めていきたいと思っています。

芳賀町役場の基本理念

「芳賀町の今と未来に、必要とされる組織を目指します」
芳賀町役場のビジョン
・皆さまに本当に望まれるサービスをします
・慣例にとらわれず、常に革新的な思考で行動します
・社会の一員として、社会に貢献できる活動をします
・働くよろこびと笑顔のある職場をつくります